ートが支那の期待を裏切り、支

に反映する、支那は滿洲事變起る 北鐵護波交渉成立は直に日支問題

でになっても になってあれば、 を作れなっても

すしる間の線になるてるはル盤な

て居るのみならず、今や満蘇間総 外 無 製 を は ままして まままれ で 居るのみならず、今や 満蘇間総 に 野 に 野 と の まままれ で 居るのみならず、今や 清蘇間総

蘇聯今後の

『秦天電話』新設の北線管理局幹 地線管理局長 佐原 憲次 同副局長 平田 驥一郎 機務處長 濱田 有一郎

極東政策

陸軍當局の見解

リソ職族がに突逃せる際事公式な 本 本 は また事態以來中賦されてゐる滿り はれ また事態以來中賦されてゐる滿り また事態以來中賦されてゐる滿り

ない の日浦蘇陽保に かても が経 に かでは ができた。 を ができた。 ができたる。 ができた。 ができた。 ができた。 ができた。 ができた。 ができたる。 ができた。 ができた。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができた。 ができた。 ができたる。 ができた。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができたる。 ができたる。

十二日午前八田里 着連、自動車で赴版 一十二日正午数はさで北行 十二日正午数はさで北行 十二日正午数はさで北行

内間の電報がソ職の國内的取扱な

に日満蘇間の

はるびん丸船客 はるびん丸船客

父關係を調整

廣田外相今後の工作

二十分大連港外着の豫定

つらる丸

合さ難も調印交換に依、滴洲圏は事質上蘇驪の承認を得た。の通り像紋を締結すれば特に、る意館を以て居る有機であるから、定候調

の間にからる

野族國交調整に一歩を進めんさす ワ外二ケ所に總領事館を新設して

定假調印に關し陸軍當局の見解左【東京十二日参國通】北嶽꽳渡協

國を事實上承認

の形式にて調達した第一回支機生しその際上において一時貨附

通信機関に関しては更に總局より 脚徐されてゐる、總局に引船がれるが、この內公衆 膝間壁の解決も一下にあつた通信機関は駆けて緩路 、て、今回の通信と、北寒搾吹と同時に從來北坡の經營 がら承認の內意を

を一般々最後の場面に直面したりけだめない。これの一般ないである、三十年間その牙城を認つてるた北郷発地局もの牙城を認つてるた北郷発地局もの牙城を認める。

北鐵管理局

幹部顔觸

本社より標を繁原企動態長も赴いし、すでに同社ハルビン管理局に多位製版されることに

北鐵協定調印の政治的意義

滿蘇國交の調整期待

あすから臨時列車で出動

なく他の協定文書と同時に正式調 てく他の協定文書と同時に正式調 なく他の協定文書文は関調取の必要 で類さるべき満洲國の協定履行 で類さるべき満洲國の協定履行 で対象をある文は関調取の必要

趣きである 通じて内外に協定

き接收經營に復事する答明を表現地 は新京に落ち合つた上、ハルは新京に落ち合つた上、ハルは新京に落ち合つた上、ハル

定成立を管明する で同時に議会を

印の夜の

公衆通信機關は

電々で委任經營

麻蘇國際通信も

內閣審議會

開設五月に延期

满

滿鐵派遣

の從業員は

濡なく此の揺戦を続了と以て鑑道日本の誇りを甕脈すべく緊張をの裡に於ける歴史的事性であるに鑑み鐵道の運転其他に寸密の運

接收な一系素れず整然さ行ふ豫定である、

野け 夕 盛武 村本 人行歌 治代喜本橋 人刺線 生順 里南 人剛印 地番一冊町園公東市連大 社報日洲諸社會式株所行数

天阪富田開雲堂

伯爵議員補缺

州廳

移轉

派大巡視の

《部司政部長談

するつもりに が、移動問題ご關聯し るが、移動問題ご關聯し でするが、縮小か孰れか がも知れない、色々の問題も當然考へ

し間かへ

・移範粛縮小を見るのでは はよく聞かされるがネ

滿全 警

察署長會議

從業員四千五百名待機

一鐵接收準備に着手

さゞる限り、北織の譲渡によつ日蘇間の諸縣案解決に誠意を示いが極東における軍備を撤廢し

が廿二日までには全線に配置を済る像定であって

正式調印と同時に

協定効力發生

天々國内手續に着

見られない 地信が

一字街

(9)

蔭にある路合し

橋本

八百二繪

び左の沿線十

ふ内命

電話機

が、大連本社より派遣される約一 、派遣される涿螺社員に對しては十 で、大連本社より派遣される約一

電談に必死だった。自分の交にた の解除につききつたぬた。父の生 らきかされたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の をいまれたのちも、明子は父の こに奇職が起って、再び父が回復いする熱愛が、神に通じれば、そ

名刺にある青地剛太ミ云ふ名前に がめながら縁をかたむけた。その がめながら縁をかたむけた。その

てあるからで仰言って下ざいましているからで仰言って下ざいまし かつてきい難えも、







附そびの方にでも御目 16 C のラトパオレク――も恰



た介物づかれがしてゐて、見知ら世親のせき子は、幾日もつゞけ

は、頭でもあつたのである。 脚子が赤倉から歸って、三日目の午後、光癜の緑脈してゐる歐腰 人におめにか、りたいこ云つて訪 頃でもあつたのごうしっ もあつたらばさ考へ、自分の概念 比較しつゝ、明子に適當な養子で 京

政治的經濟的に 重大變革を招來

歴史に銘記さるべき事件さいふべ

蘇聯勢力の總退却

に重り今後の日蘇騰館の吹着方に 於て大田大使なして階ら

0

人もないこさば、何か家

ったや、ざんな御用か御目にかゝ ななれなかつたのである。 ななれなかったのである。

する、父の黄色く差びた摩睺を明子はちょつこ鏡の前で髪をな

今後の問題は接機面の平衡如

不自然な出ツ張りが引込んで収 ナーフ里・電2-2283 トギフ暦・電2-3389 トギフ暦・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

「あの青地 さまさ仰 たい毛皮の紳士が、葉巻なくは このふさい、 血色の

ますの かなあ 日種栗宮 術技新展と聯經の年多は機凍冷製館商富・ 国し出をトンセーバ百率効の其で晶結の 総各各體無附製の大組でに先上買御、りた秀優最中品産

1kzk 17 具グルム液切具 賣商らかすで團集のり計者術技は倉商當●

アンモニア・コン 瑞美商會冷凍機 L " 五 ですまし数を談相伽てれ離を 大坂、故すまりあゝて立組にめ纏一を部全® 同至で在自由自等び運持論勿はし外坂、付 #

0

春譜

(九)

の泣

影情の寒骸は見をイミないさ思ふです、船は出て

なほ御観燈の二日より標準御入瀬一新京縣において

御警衞準

大連諸機關で進捗

ローカル放送

萬全 ないするこさにな

各地温度(十二日)

ードのメロデーが去って地頭の影響には、 感情腺の高潮をピンで歌り

らせて海原

強する殿艶者を收容し得り程で、 處敷館は九日より三日間の歌定の

展覧會は九日より三日間の豫定の る會無延期の希望あり、十二、三本社主催の日露戦後三十周年記念 小學校を始める私各閣體かり切び

日

製んでぬたのは西部大連居住者で

團體見學に賑ふ

延期の

日露戰役記念展

において最も強く

過日開院を通過したが、この豫算に昭和十年度豫算案中開東局登算は

た計上され長年の宿望が今や達

正瀬り水瀬地流場所は

現在の巴町から

廣場空地)に變り四月上旬より基準の通りが過去がある。

任校長も當分任命せない機様であ

國防と忠靈塔に

一千圓献金

母堂の遺志をつぐ飯塚氏

本社を通じて献納

沙河口署が一躍モダンに!

四月から工事開始

の警察廳含

心小學校及び公學堂を夫々一検察院に備へるため十年度新規事業

王親仁彰宫松小

ふた

波靜かな旅順港口左海岸に 日清戦役を彩どる

北山川宮能及親王、小楼宮彰仁親王職殿下が膨脱に御駐在遊にした事館が端なくも短明し北山川宮能及親王、小楼宮彰仁親王職殿の一角に遠く日清後當時の遺職、而も畏くも日本の色彩を繋なりとめてゐるが、黎地膨脱の一角に遠く日清後當時の遺職、而も畏くも「中國日本殺三十周年を選べて各地に今途埋しれてゐた遺職や勇士の秘話が親に報道されて軍國

に供し御旅情な慰め奉った 又から診臓りをもいるない。 猛者も混つて居り、相撲な古一長は恐懼措くごころを知らず、 在の老虎尾半島であ をあたら風

王親久能宮川白北

丑



・皇軍の・ 範 何さかこて後世への知れぬものがある。如何に人心に裨益 範を示さ

オフイスさらて恥らからわ物 就學兒童氾濫

為替約定加入 ・・・五周年記念スタン 0 ...

室で解延さる

帰の下に準顕ピル海事

旅順國婦は

發會式を舉行

現は十五日午前十時より木村理事 | 於て撃行する事になつた水先人 吉田支徳氏に係る海事書 | 十五日午後二時第一小學 る大汽浦洲丸の接觸事件の旅順 十五日海事審判

滿洲丸衝突事件

十二日午後一時第一小學校職堂に 日に聴る指合な行ふが、養會式網 日に聴る指合な行ふが、養會式網

三千圓拐帶の 犯人逮捕さる 大連署の功により

東京市に潜伏中を

優良

世界的専憲特許權を有す

丸で上京するで稱して同旅館を一泊翌十四日大連出帆しあさる

八連に小學校新設

公學堂と共に明年度匆々着手

その名も朗

平和小淘

で六學級、校名は水源公學堂の公學堂は泉町附近に新設され

悪連続き東京上

初手合せ 日支デ杯戦

本社は十一日直に

たさった

勞働者

取締班 上署に

痛苦力を取締る ・

るので、

磐城町に賊

一周年記念な以て國民・一周年記念な以て國民

有利號

に戒告

地大管制でさわついた無線のまだをままり2000更年前一時四十分頃市内螺線町六十二番地手織町方に年齢三十四五歳の黒が織の日本人ちしき販押入り撃線艦の日本人ちしき販押入り撃線艦のものを突きつけて家人を脅迫、有り合せた現金一個四十銭入の裏口を認取るのまと述せたが、大連器では他

支 那 素 麵

四貫一函

林素

四貫一凾 同上一貫タ

三圓三十錢(船持込) 二圓八十錢印送料表 四圓四十錢(送料共)

生

店

一二二七 四三十十 一〇〇十十 一〇〇十十 一〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十 〇〇〇十十

光

圖八十錢 (同上)

寳

裸

二二一國國人三八十十一一一一一一一一

一圓二十錢

電二·四四O九 大連市伊勢町

栃木農場販賣所

甘井子の飛込 死込をで日白を変数を

家より來連、美濃町東線仏館に 大連署では犯人の足取りについ 大連署では犯人の足取りについ

十日午後三時入港の球部公司有利 中日午後三時入港の球部公司有利 は、「四九四戦」の乗客定覧超過に よる艦艇安全選達反はその後腕束 海務局海事課で取継べたなしてゐ たが、先殿日本艦においてこの連 なが、先殿日本艦においてこの連

四〇電幕上間宏の情婦甲原女子の四〇電幕上間宏の情婦甲原女子の

よりその遺産の一部を投出したもした同氏母堂さく子刀自の遺志に

皇帝御訪日實況

全日満に

御發輦より御歸還ま

り争職に至る御沿道並に大連港一大連艦兵分除に協力して大連続よ

常に大響波陣を布くが、十四日午

風の西北

曇時一晴

および神嚢艦質況放送 大連維御養の實況放送

日滿中繼の放送なり、日滿中艦の放送なり、

惡醉

もけしてしたがにつけまなるま

100

へあれば!

準頭に御成り、 二一

1スに繋もの何台艦

大連水上響では今回監管原門所の新野官の配置を受けまり事所の新野官の配置を受けます。しつゝある入場苦力取締に跡した。との「新田」という。「新田」」という。「新田」という。「新田」」という。「新田」という。「新田」という。「新田」」という。「新田」という。「新田」という。「新田」」という。「新田」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」という。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」という。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいう。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「新田」」はいる。「「新田」 ・犯人は福岡縣宗像郡東郷町一○ 一九省時擴江省湾安縣牡丹江頭 一九省時擴江省湾安縣牡丹江頭 江の三千町拐管犯人が大連署の功能補の警察官を手古摺らせた牡丹 野響によって逮捕された旨、十二 ·遂に×× 年前七時半頃吉川組より である 電速排方を依頼中前記旋館にて同 電速排方を依頼中前記旋館にて同

ふ途中、来る二十九日整選に常密 総督カーソンさ城にアメリカに向 地である許孝康選手が支那ア 選手の被手合せが行はれる機構で を選に應すること、なり日支ア杯 は動きでも大盤 人クラブから今回日本医療協会宛

スプ

コ

學期休が参ります内地お歸りに林檎と支那素麵をお忘れな

品產土地內

の御敷迎裡に御出意あらぜられかくて同午後六時日満官民多以



本春流行のト クミヤ特選品 背 服 供提 特選新柄洋服生地

英

◆事務に、スポーツに、散步着として理想的の◆事務に、スポーツに、散步着として理想的の H

御注文は今が

ジー・エツチ・ガニヤー ドーミル・フレヤー 生地多數入荷 **大連大山通**

8 星 · []

國産 河台ピルア

河合樂器滿洲販賣所

大連市近江町四七 電二·五七三六番 奉天代理店 **滿洲圖書文具株式會社** 泰天千代田通四○ 電五四九四 六三○四番



られたるもの、 を以ていよいよ十五日より

計は無料にて御相談に應じ 834 電2・3

尚ほ室内裝飾家具の見積設

頭者優待割引券

讀者優待割引券

日露戦争 —— 1.10 6.10

コングの復讐 10.30 3.15 8.15 百萬人の合唱 11.30 4.15

PRIVATE LIVES

1,30 6,30

滿洲日報

滿洲日報

归

RKO特作日本版「コン 新興超特作時代劇「忠

グの

六日より 十時半より三回興行 早朝優待階下料金で 均一 各等解放◆湍洲日報 後援

二一日限り

實戰部錄映書「日露戰役回顧卅年」

映樂館にて上映中愛讀者階上八十錢、階下六十錢

兼質は、手に、機能を持つてゐ

ので、恥しがつて、みなかくれたので、恥しがつて、みなかくれた

原作佐藤紅綠の名作

さ、微笑しながら、熟覧や、侍

さ、すべてが、庶践階級のし、額さ、初子さ、が分さ、ういがん

百萬

人の合唱

にいる。 「おう、書蓮院どのか」 「おう、書蓮院どのか」

※側がいぶかるさ、業質は、 ※質は、

幸任

・・・・・・村田・田阪一騎討ち・・

中 た重れて融解を得たので六日東西 企業意識で日活の巻季越大作さし て「女の友懐」を繋作するこさに

れまでにも確々さトラブルな意思

・吉屋信子「女の友情」・・・・・・

ううに

只今

名倉

(152)

花 治

春のけはひ(三)

ら窓園の前な、ついこ抜けて、答へつい、小侍は、腰を属めな

持つてゆかれてしまつたやう

器

太陽團を觀劇

軍事連鎖劇連日好評

競信さな つた 吉屋信子 原作 丁女阪具曜氏の日活後曜により新興さ

に斯界の注目を恋いてなり、同野の友情」は何れも大作であるだけ

権について一悶着は免れないもの識は原作者なめぐつて新典さ上映

大橋幸太郎氏統率の太陽駅の軍事 大橋幸太郎氏統率の太陽駅の軍事 大橋幸太郎氏統率の太陽駅の軍事 大橋幸太郎氏統率の太陽駅の軍事 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものさして丞市 本に最も適應したものでも から からない 中等を校上をした。

全市小學校兒童

どめ

の暗くれがごこかで しきりごす 焼きにほふ名木のかほりが、 楽者 焼きにほふ名木のかほりが、 楽者 てござらう。女人は製成のはすていや、簡が女房たちに、ごうして、簡を媚 「きいうて、 怖がらずに、呼ばれい、呼 たゞ、怖い氣がするの

ひやまな

ル酸の様から、 乳人だの

第一次では、大学のでは、 大学のでは、 大学のいいは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のいいは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のいいは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のでは、 大学のは、 い

良藥

に

喘息

り、咳を緩め、呼吸を樂にして、 此の患者特有のセーセーを治療し 且つ胃脳を丈夫にして、然も何等 施放な歌作用がなく、喘息薬とし できる。

だ唄いしら晴素 し廻節のこ・詩のこ y護9國祖 mA 七八三三五号番ドーゴレ

キッス顔は

毎日十一時開演三回興行 十一時途に入場の方は各等三十線割引 松竹ェユース 大胸離前守切腹 パンジャ 漫画トーキー 11,00 3,40 8,25 ーつの貞操 11,10 8,50 8,35 サービス 嬢 募集 本人来談 超特急 うちおかこる代に乳田

秀人の活

口活館

曉の

上映中 製作時

江川なほみ・由利健一

◇平久吕多木々需督監◇ BARIM EM TE CERCEPTE PRESTURE PRARIETOR

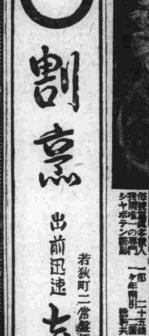
粉卷

大=禮御員滿週先



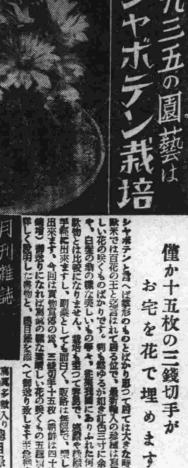


電話1110一六番







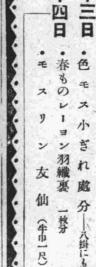








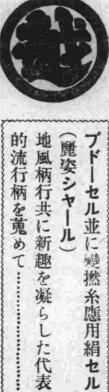












級 御 (麗姿シャ ーセル並に變撚糸應用絹セル 召 儿 t

局

…於三

大連魚市場二月は場館海線なく入事に押され根場は膨れ致く近来にない不況を見て取引部は敷設五十年萬八千八百七十一覧。二十五萬四千四十萬八千八百八十一覧の城少で継ば五十五百七十三國の減少で継ばる時は敷設五十二十五萬四千四十二十五百七十三國の減少で継ばる時間がある時に対している。

假調印を

熊の塚加に反し高懸熊の入帝城に まるもので、入帝縣態は季節修理 が前月に引鞭さ地元饗熊艦の活 が前月に引鞭さ地元饗熊艦の活

職院に異常な経験を乗へたが殊に優けれている。 一日正午頭ロンドンに鎌倉職で を開きれてぬたこととはいへ各方 ではいへ各方 ではいる方 ではいる方 ではいる方 ではいる方 ではいる方 ではいる方

關係者

倫敦極東市場

福奉公

般貨物遞增し

二月の大連輸入微増す 土建材料は小康狀態

創始以來の富金を告げるに至った に伴ふ穀物類の窓騰により本指數。

取引高減少す

二月の大連魚市場成績

が、かれてわが、

「歌さの間に挑䴘中の公産線五子を
がいれてわが、

「歌さかり、かれてわが、

「歌シンジケート。

「歌されている。

商品取

大連帝

近に受付けた酸 工會議所

銀高、大豆安に
「豆」料 是、落合・朝大豆は銀高を眺めて賣物多く低落を辿り豆粕は銀高さ大豆安に埋されて暴落を呈し豆油は買氣ない。

れることとなった。

等の高級魚が約三萬貨の輸入滅を漁獲増であったが内地物、朝鮮物。

大七・七を示し特産物市場の好製をよる二月中の新京郎資物便指動をよる二月中の新京郎資物便指動をよる二月中の新京郎資物便指動を

(金سは)にあってほ前月比一〇(二・四)の四類である。次に(四・三)燃料(一・五)紡織品の四類である。次に

穀物類の奔騰で

新京卸物價指數の新記錄

滿洲電

◆…今度北郷を放棄したのも彼らの若へては「鎌定の 選 !!」での若へては「鎌定の 選 !!!」で

のさころかも知れぬ。

部線に苦しめ抜かれた遠欧し登ります。
られ、過去三十年間、一本の南ちれ、過去三十年間、一本の南方れ、過去三十年間、一本の南方の上め

◆…日本人もことらあたりで有頭 天にならず、ごつもり大地な踏 みもめて選大の訳籤を掛てれば ならぬこころである。

況全一思

産

品 柄**全 前** 引中寄

この現金擺の半額二千三百三十五圓の三分の一が現金支掘ひであり

ス記証券部では乗りを表す。

國洲公債發行

二十日以前に

業

見て大した影響はあるまいこ樂観のなるので實際の為替市場から 七十萬圓についても為替野策を行

その基礎を固めに

東消費組合では新販賣網を擴大しつ

洋服部 新京官

を新設組

変粉で軍需品これに大き鍍林、主要貨物についてみるさ第一位。

に比し大差なきも、前年二月に比し大差なきも、前年二月に比し大差なきも、前年二月に比例では、新聞の大きなみたのは同様が指数機響曲に比も運送のは同様が指数機響曲に比も運送のできるが像があるが、

比前 数 印二

及

に比し大差なきも、前年二月に比 三種の減少を示した、北線は前月 料の輸送一段落のため二子百五十 では、大差なきも、前年二月に比ずれば、鉄道建設は

各品別に前年二月の養送聴敷さ比を組織を確かに減少してゐる、無権花が僅かに減少してゐる、

に比すれば略同様である、その他 の貨物さしては前月に比し木材、 の貨物さしては前月に比し木材、 の貨物さしては前月に比し木材、

側の脱資氣分のため一月に比した各線時別にみるさ、武線方面と各線時別にみるさ、武線方面との他の關係から滿い

日より三子三百十庭の塔加だが前半二月に比して七千六百七十座の一般少、飛海蜒にあつては前月に比して五百二十六題の後、前年二月

百四十六種の激増、

上場の見込濃厚で

八絹取引を改善

一日同業者が會合

・三の昂點を示え全品目五十品 中騰貴二十九品、低落十五品、 保合六品、之を類別指數に見れ 上騰穀物(三六・一)食料及嗜 好品(一四・五)維品(一四・三) 燃料(二・三)の四類に對し低下 金物(四・七)建築材料(二・○) 紡總品(○・一)の三類である 本月類別指數並に登品目標平均次 本月類別指數並に登品目標平均次

金海外流出な筆感し、正金監局を千萬圓の發行についてはこれが資

してある

に支援ふべき分割繁一回の約五百つてなり、正式調印と同時に支援。 ふべき二十三百萬圓およの十二日本の対土の中に支援。

爐材料さして最近著しくその一ち硬焼マグネシャは重工業の

一月の發送貨物

前年比四分强増加す

滿鐵埠頭事務所調查

絶讃をうけた大石橋の礦石

用滿礦業で積出準備中

口注文來る

三萬二千餘圓で脫讀 題の六萬一千餘圓さ 右の如く減少した主

悪物の根強

學果實類

引により

輸聯商業研究部員

大阪期米 | 10名 | 10名

神戸期米 神殿 元宝 元宝 中限 元宝 元宝 天宝 元宝

神姿 産地情報は鐵筋同事、為 情市は資物源に强含み商財を辿り 関物三十八錢、先物三十八錢二厘 明物三十八錢、先物三十八錢二厘

東京期米

本年二月

上 ・ 前年二月 当 に は 減

比較増減

市場電

(四)

獨逸から硬焼マグ

産能力は日産二千五百嶋に振大さ 年十月末採鑛用の延長九キロに重 る空中索護を架設し、同時に工場 の振張を行び現在献火林料生 に正場 曹 達 灰 「1750」

滅なるも前年二月に比して八千四級がは前月に比し四千五百五十七糎の増加 五品取引所総糸相場は今朝印橋二 一師十九安三略和七年九月新橋村 一師十九安三略和七年九月新橋村 一郎安先號 延刻するの混亂を移じて當限二百 安の急落でなり引け立會を後場に 安の急落でなり引け立會を後場に

二月は減少す

綿糸安値を呈す 米綿崩落の報を入れて てゐる
てゐる
でなく、政府筋の棉花政策に關 賣上高 和一群に落ちて標場は下落に下落 無も影響して腐敗の懸念を揺き買 があらた外、例年曾で見なかつた暖 があるに奥地徹鹿れ酸深を 前年同期を比較すれば左の如も

北鐵假調印で

氏期待

木材の注文發せられ 英産業視察團の諸

定期喰合高 (卅一日) 定期喰合高 (帳 八) 前日對比較合印減大豆 五七七九車 三二車高額一八六七千枚合四八千枚豆和二二〇百箱 五百箱 五百箱生産高(十二日) 五七、〇〇枚 一九軒

全線にわたって大修理 あり、これがため木材 あり、これがため木材 数せられるこさは楽然不可缺 の分前に乗るこさな条

満洲國の買收公債

海外銀塊反騰に海外市況は論数銀塊四分一高、紐海外市況は論数銀塊四分一高、紐質替六仙安、米支為替同事、独申百二個六五、滙煙百二個一〇、上百二個六五、滙煙宣子一級、米日宮谷、十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海神標金孫女十年祭にて休倉、上海・1000円 1000円 1000円

爲替相場

產

まされたものさして要素の色を記 東の平和電速に貢献するものさし 東の平和電速に貢献するものさし を表現してある、一方り職館でも まのでもできまれた。のでも を表現していて極いて極いてを まされたものさして要素の色を記 まされたものさして要素の色を記 まされたものさして要素の色を記

大蔵當局は樂觀

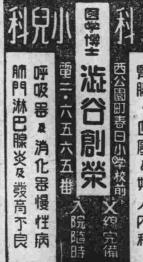
● 日本 と出来てゐる。 会出来でゐる。 会出来でゐる。 会出来でゐる。 会出来でゐる。 会出来でゐる。 会上にが彼らは真實像定の選却 等したが彼らは真實像定の選却 等したので、一度も觀測しま日本人は冷 来す、日本も講和條約において 本もたので、一度も觀測しま日本人は冷

◆定期前場(單位後) 等付高值安值 安值 大引 類別 1100天 1100天 1100五 道期 1100天 1100天 1100五 道期 1100天 1100天 1100五 道期 1100天 1100天 1100五 1100天 1100五 1100天 1100五 1100天 1100五 1100天 1100五 1100天 1100五 1100

上海子(高) 共自 佳円 お子 (本) 本で、 200 年 (1) を 100 年 (1) を 100

引際締る

尊小





腎臓・血壓及婦人内科肺尖・肋膜及慢性諸病

見門科 **今 并** 医二六〇五

五〇番 院

备種 放資 資料 整理 ■営口水電株の内容説明御□親次第詳報 奉天證明一八一層語景一八八七本天記券公司

■営口水電株は爆發品牌の確實材料あり ■管口水電株は投資修件行の報を開発することでは、おりませんでは、おりませんである。

産として治 水電株

名語 白龍正宗 白龍酒造場

子 金

刻の混亂に富市はマバラ筋の投げ 開落に寄付き引け立會な後場に延 は米棉安な移とて各限六、七圓の は米棉安な移とて各限六、七圓の は米棉安な移じで、七圓の は、米根現物一仙安、先物一

○ 公 示 備 告○ 公 示 備 告○ 公 示 備 告 實物出合豐富

知もないのは市場無視の暴撃だ。 地域である▲されてる取引所に何等に通 がすやうな株式名義青換停止公告 を出してるるが▲第一、定期や延 を出してるがが、で期や延 を開きれてる取引所に何等に通 株式日報贈呈

太陽産六二

綿糸崩落

愛』北毓撼戦員は十九日までに

総収責に難しては強め出番に先ちの接収・動師に違編なきを知し、なほ此等は所述を表達に立ちり徐樹中の接収・試験なるでは、なるのち十二日帰哈したが、

全満配備の

八千八百名に及ぶ

亦露人は歸國せ.

州御諮詢奏請

東京特電十二日報 北郷 で選し、 東京特電十二日報 北郷 ではあるが、敵友假調印が完 は六十四国警に顧過な融票を示し は六十四国警に顧過な融票と消យ機 は六十四国警に顧過な融票を示し は六十四国警に顧過な融票を示し は六十四国警に顧過な融票を示し は六十四国警に顧過な融票を示し は次十四国警に顧過な融票を示し は次十四国警に顧過な融票を示し は次十四国警に顧過な融票を示し に変更を示し を選集を示し に変更を示し

きのふの定例閣議

方針に就き説明す

協定を承認

展立外交部 先づ丁大臣より交渉成立に関し現の日満各機 スラウッキー 場領事之に答べ、最はフラッキー 総領事之に答べ、最はフラッキー 後に日本側及各國外交郎の祝意のに理其他各國 表明ある筈

が、値かに三吋半(八九ミリ)で第三 ため本工事を施す場合は一日中に ため本工事を施す場合は一日中に ため本工事を施す場合は一日中に ため本工事を施す場合は一日中に で変さ本工事を施す場合は一日中に で変さ本工事を施す場合は一日中に で変さ本工事を施す場合は一日中に で変さ本工事を施す場合は一日中に で変さ本工事を施す場合は一日中に を変えを施する。、軟幅吹正 のだがある、変え監問の最 が表しの最

大下に推薦す

大双壁の推燈

提げの準備に着手し來る十四日を 以て授業一切を停止し一般從業貞 以て授業一切を停止し一般從業貞

世國の國交の国滿た考慮して之な本 「記してあるが、滿洲國では滿り殿」 上つてゐるが、滿洲國では滿り殿」 には、うさして畫菜するものも相監験に には、上つてゐるが、滿洲國では滿り殿」 には種々の朦朧が行はれ、また縣國一揚げる筈。

國に歸還せしむること、なつた

『ハルビン十二日發國通』 祝賀會を開催 調印で同時に

東京における日満ツ三國代表間に 北郷突然成立の正式調取が行ほれ 北郷突然成立の正式調取が行ほれ

新京より標準軌道列車の運転を目 一日ご軌艦の最る地點まで延長し 行く方法に據るもの主観測される等で 北郷の様木は認つてぬる観測される等で は事が不可能な影響で自動である。 数枕木の取換へた為すの運転を目 が事が不可能な影響にあるため多い。

れ、旁々満洲最純の整頭魚構へから同様には接筆・低野漁の整頭魚構へから同様には接筆・低野・が入込んである。

戦の統一を聞れば鍛

沿線警備充實

(刊日)



美濃部學說

禁

比痛烈に論ず

東能感革の電現を帰してある。 連旦つ国流に國際注視の能にるとう調がな能感せもめ二十日頭來哈 連旦つ国流に國際注視の能なる歴 関盟に関する質問(複本悌二を会議に午後一時三十分開会を会議に午後一時三十分開会

窓を述べ美

一大角、岡田屋根職等に前の答案を構造では山本氏三度登壇して本間、独立はは山本氏三度登壇して本間、

を記しかいません。 ないの決果委員長報告通り可決確定 報告もり臨時神様被法院を除き採 報告もり臨時神様被法院を除き採 報告もり臨時神様被法院を除き採

対象の座右必備

探機の説明あつて委員附

約

北鐵沿線の各主要驛に配置 遺漏なきを期





ルビン鑑路局に於いて緊急指令せた強げ、諸殿の準備を整へて十三日午前七時ハルビン蟹路線主要曝に於いて近これる整束はあれて近近である。 東の先登除さしてハルビンに徐機 プ 別目表言の子 小水の先登除さしてハルビンに徐機 プを輸儀なくされる機様である『ハルビン特電十二日韓』北畿接 一溜を輸儀なくされる機様である 售從業員宿舍の

引渡しまでに四ヶ月

事、マルギ・フ、・
一島ルアイ歌地事長代地バンドラ地
一局ルアイ歌地事長代地バンドラ地

エ夫な全線に配置すれば一日で売ります。 は大體本年七月級制工事に着手す は大體本年七月級制工事に着手する機様でゲージの感更は二千名の である機様でが一ジの感更は二千名の である。

を見られてゐる が行はれるが、鐵道線路の最も容 完成までは約三 さ間接してゐる南部線の軌道吹造。 が行はれるが、鐵道線路の最も容 ある南部線の軌道吹造。

ポイントニ、五〇

ールニ、五五四、〇〇〇米の改七三六、二〇〇圓

南軍司令官

旅順要塞初巡視

車の運行が可能

町に着手せん

脚門でして愛り優務整理に 部數名は護波後約一ケ月鐵

ソ職從業員は四ケ月以内に全部引「【奉天十二日發國通】北巍接收さ一共に直に着手診る事さなつた、なほ沿線に於る

北鐵軌幅改變费

改造方法 は右側或は左側 現在の北線南部線の軌線は五呎で 現在の北線南部線の軌線は五呎で

枕木九〇〇、〇〇〇本新春 製御器の變更 二、〇〇本新春

らに漕いで來ます、見るさ士官

しました、するさ聞もなく世川の

に渡るまるた。

税職のそれは外國人であったので

虚長その他主なる微楽戯は直に本 収後理事會及管理局における各課 の他主なる微楽戯は直に本

一ケ月間残留

南部線軌幅

李北緻督辦、張

北鐵協定假調印

廣田外相、ユレエニフ大使十一日夜、外相官邸にて右から丁公使、

一路戰役追信座談會

皮切した運送船の軍艦横づけ した馬糧輸送

三笠艦へ炭水補給

上海を出帆してロノ津

の思ひ出

一争中に於ける輸送その他につい一村田社長 村井さん、一つ戦 刊井啓次郎氏 私 本に入港致しますさ同地の三井支 に長川村氏から 質は秘密な事だが陸軍の命令で したやってくれ

■ 輸通 信部 に参りまでして、陸脱近く密液して、

さ、高れましたが何さかいふ中の

これから姿を講教でこれがら姿を講教でです。これから姿を講教でではいい、併

ナーク、コレーツの二般さ 部 画 軍・ナーク、コレーツの二般さ 帝 画 軍・ナーク、コレーツの二般さ 帝 画 軍・

特は配重に検査すると云ふ事で便 特は配重に検査すると云ふ事で便 書類な作り、それにサインして出

なました、間もなく溶粉部から命です。 という なました、間もなく溶粉部から命

関調形さいもに北端沿線においていたという。 十四日授業停止

◆見玉園雄氏C大同セメント専務ン 脚する結果を担き所服 燥り立て、共

する任務で四十七粍の連集通三 門を据る水兵二十名監督中尉一 門を据る水兵二十名監督中尉一 門を据る水兵二十名監督中尉一 門を据る水兵二十名監督中尉一 門を据る水兵二十名監督中尉一 三 にありましたので私共に佐世保か

部長には松村さ云ふ天佐の方が居らそこに回航しました、當時港務

命令が出る事になって

貨車九、三十

、四七六、〇〇〇圓 五六〇、〇〇〇圓

> の手が扱いを 整が殺診院へ 大きのて火 がて好奇心を

製完譯さ たる是 として開放さる ゆる

0 本義を

『ハルピン特電十二日報』北海議 をために高州國軍智は沿線に手配 して東連第なきを期してゐるが十 二日から題に緊ਆを取るが十 二日から題に緊ਆを取るです。 一個智報を加へるここととなった。

最大の推賞を寄す。 一段大の推賞を新たはことは高だ。
一般を新たなしついるる時で流子園虚像一の加き新たなしついるる時で流子園虚像一の加速を将來せしめたはことは高だ。
一般を新たなしている。

一般を新たなしている。

一般を新たなしている。

一般を新たない。

一般を新たなしている。

一般を新たない。

0

は得がたき支那

第一回配本 第七冊 郊毛花卉瓣 草虫花卉瓣

明二七七、郷生二七二を收容し訳の結果は本日午後合榜者左の如を配分要表があつた、従來の一校で一貫が登表があった、従來の一校の結果は本日午後合榜者左の如

者が前述の如く重要な体

右に関し藤原交通部野務可長は語

鳥の税能整理を使って関東局の新都の増率によらすして例へば関東

神明、

彌生兩高女

入學試驗合格者發表

局に於ては

ち船便によるものだ 表が満洲國經由郵便物を送るに 表が満洲國經由郵便物を送るに 表が満洲國經由郵便物を送るに

支那側當局の不誠意が問題になって、他然

おける十年度業等家に對する説明 おける十年度業等家に對する附加税を設けてある、市長の市會に

支那の處置

不合理

市長の披露したがこれによるさ小川城を披露したがこれによるさ小川城で披露したがこれによるさ小川城で披露されば、

市長の財政計畫

依然增稅方針

關東局の新税に附加

■ 「新京電話』北支方廊よりの情報によれば支那窓殿では最近無日連 を装つてゐるが、その裏面には左 を装つてゐるが、その裏面には左 の如き無日質工作な畫案と盛んに 同質の使用製剤を行つてゐる 一、河北軍隊内の画質使用の提唱 一、河北軍隊内の画質使用の提唱

日本向郵便物を

故意に遅らす

北支郵政當局の不信

自分がそんな馬鹿なここをいふのは當然で、日本から北支那へのは當然で、日本から北支那へのは當然がその風を間はす満い。一次の間を開かれる。

終由遷送するのであるが運郵の 明の選送料を支持つても隣溯圏 明の選送料を支持つても、萬一支 料を支持ので、萬一支

米人記者歌に痛然な一矢を歌いた

総出業者の統制により國資統制 のた結果、市黨部の紀華商民敦 のた結果、市黨部の紀華商民敦 では立たがこれ等委員は就任の第 選したがこれ等委員は就任の第 では、市黨部の紀華商民敦

表面は排日取締を装ひ 精神から云って當然なす

大連市の市立満人中等學校設置に大連市の市立満人中等學校設置に大内市會議長から有馬議員の委會大内市會議長から有馬議員の委會大内市會議長から有馬議員の委会という。

の会議では何等新しい政策が決定 す、唯新聞記者関に對し臆測を慣

護長の辯

るさいふなら秘密 表を求め、その意を表を な禁むれば大内 されたがこの時声が変し、自然

米の銀政策より

日支親善が得策

王氏米國記者に語る

關東軍關係の

10 mio

決、續いて十年 を納して質問を終

(軟調) 單位緩 (軟調) 單位緩

大

みや

また一

【新京電話】三月の陸軍定期美動

本年度の貸下地 下げは來る十五日より開始するこ【秦天電話】秦天附屬地の土地武 奉天土地貸下 來る十五日開始 ト地域は南八條通よりか、期間は五月までど

依つて異るも大體一坪八圓より十十二條瀬までが貸下料金は場所に 物(銀建)

那の

生徒募集 (就職の捷徑)

御進物用……風流籠入……折入各種 御上品にして御客席用に みがと 絕好

〇八五六六〇

發批造自子扇樣各

午後一時半

三三、六五八圓八七錢 三六三圓二六錢 三六三圓二六錢

建设新器取资 福田屋金物信

の取扱に関する邦人の保護感で居る者がある。それは文明機関 すなきな保せ的に於てなやだ。 け、深に声は交輪的に果た及ぼ 且つ世間には今隣ほ他の後進 大の強緩的空氣を海痛せしめ、

(版內市) (二)

の人物銓衡

北鐵讓渡後

社

說

常に良好なるセンセーションを下北鹽譲渡條約は、各方面に非東京に於て無事假調印か了つ

貨使用を獎勵

他かに排日貨を書策

時に之が銓衡に當る者の大なる。同る能率を破判ぜればならね。同 た 増 こたが、 さうした

さみられ職東軍あたりでは激昂しては排目的態度を執るもの 通貨問題で 重要協議

『ワシントン十一日登國通』ル大 東門宗教名を探致通貨問題につき 東門宗教名を探致通貨問題につき 東門宗教名を探致通貨問題につき 東門宗教名を探致通貨問題につき 米國政府當局

変員から前回の委員會に 変員から前回の委員會に

特別委員會の機構の場所である。

て充分なる研究

め議案書議は懇談的に協議するこ

は一宮委員の修正家の如く一懸年

貿易總額

十五億二千餘萬元 にして昨年度に比較し輸出に於て三位の数字は國民一般の購買力の売るが、この数字は國民一般の購買力の売るが、この数字は國民一般の購買力の売る

土億二千餘萬元

臘叛軍敗退

送りに鈍狀を呈す

時時時

編糸に安値狙ひの買物に薄前

院二〇九一一〇間 相数

物

を試みた無料ファガラス少佐指揮 北方の山峡に立籠つて頑強な拡抗 包閣政策は着々成功と十日セライ

方岡盛を越えてブルガリアへ迷に した、其他多数の頻將も緩々部下 を放撃し職走中である の一個大脈は窓に降伏酔順し、ド ラマ、カヴアラに振れる短軍も其 ラマ、カヴアラに振れる短軍も其 た、更に短軍の機能カメネフ將軍 も必軍撃崩を打つての潰走に窓に

『アテネ十二日養國通』クレテ島 に企つて反戦の形勢挽回な策しつ トあつたがエニセロス氏は窓にカ 反將ク島脫出

成(長期)

三元公安值

of





1。 消火威力强大 2。油。藥品。 楽電等の酸火にも有効 3。使用簡易安全 4。酷寒にも斑粒ゼア 5。器物を汚損せず 6。 効力永久。 價格至原 (カタログ選早) 總代理店 \equiv

商 長 **紫天紅梅町八** 電話圓五三九五番 据替泰天一三一五番

英和タイピスト學院英和タイピスト學院

ツふえた

目丁二町郎太久南區東市阪大

中本屋洋服店鄉三十周年記念 中本屋洋服店鄉三十周年記念 大賣出心日々賣上高 大賣出心日々賣上高 大賣出心日々賣上高

三引 三三三三三元 三六五三三元 日六五三三元 日 台記 英值

更迭問題

然・凄絶な論難

關東廳移

緊張の大連市會續會

百五十名さし他つて北郷町下附に就 十年四月一日さして歌町下附に就 いては市民が極力需要するこさに 沈定してさしも市民の注目を都い た委員會も午後六時半側消に燃設 たのでは日本部の注目を都い

一 して午後四時十五分談会、十三日 及對陳情書 成都可政都長に手交

でて手交南大将への取次方を依頼 に願する反野院情報を民跡署を通 に願する反野院情報を民跡署を通 移転な國策上止むな得ざ

特別委員會

は左の如くごう。 サルに一泊した、尚その後の日程 は左の如くごう。 豆油軟調

武部々長日程

南支筋費りに軟調高梁も買氣滞和は人氣なく駒保合を示し豆油場大豆は材料區々に保合を示し豆油

要急夷 | [| | | | | | | | | | | | |

100

1111

(是期) 1要係

後場市況守三田

高麗

世界各國 酒 類 グレンマー 珍 食料品 ウヰスキー 店

日三十月

武みさして郷徐されてゐる一問題の劉策を諭する事になつたに設置する記畫を樹て本年一五日株主總會を開催し電燈料値

壯烈

な

軍

圖

殉國の勇士慰靈祭も擧行

冊原に 敷々の

五日株主総會を影響しき飲みで、本の十四日重役会議を開き更に十来の十四日重役会議を開き更に十

変護村青年の

三年十和

視察團に案内人

鐵路總局のサービス

二十日頃廻航營口燈臺船

電燈料值下

総成の為め浄ロバアーの松浮所等一瞥口繋公署にては今回奉天衛覧製一【響口】警口航鉄局は客年十一月 植 枝 幾 厲

植樹獎勵

對策協議

電燈公司總會

陸軍記念日

瞬には一日六、

十五日には日本総勝物工業組合の 指の上々の客、次いて常騒中壁、 被の上々の客、次いて常騒中壁、

ありさて公會に難し昨今前貸へ引 「牛莊嫐」は今尚大連において入より三元七角に引上げ覧施中で、 が、昨今流泳皆無さなつたのでこより三元七角に引上げ覧施中で、 が、昨今流泳皆無さなつたのでこより三元七角に引上げ覧施中で、 が、昨今流泳皆無さなつたのでことが、昨今流泳皆無さなったのでことが、昨年流泳皆無さなったのでことが、明の三等脱貨を昨年三元二角 航標識及河口の燈墨船を搬去した

稲岡農士學校をト

ツ

視察團續々と來滿

健康診斷 接客業者の

鞍山で施行

十日から各地で擧行

計と狭窄射撃、武装競争、兵管生性の日○○際にては一般市民に兵

奉天會戰を偲ぶ

日露役功勞の

傳票販賣制度調查

奉天の商店經營合理化

満人に感謝狀

王玉松氏外十

等よくな十一日警察署長宛殿書 の六日間熊艦する事でも今回願東 の六日間熊艦する事でも今回願東

十三、十四、十九、二十、二十一一会にて協定せも謙定月日四月十二

新學年に兒童

0

于氏無料診療

堂に於て市民の慰安會を 院礦バンドを招待して小 保では十七日午後一時か 民慰安會 遼陽地方事務

各

地 人

換を行ふ

奉天の各小學校で

に審定し無料治療を施すべく市政に審定し無料治療を施すべく市政に審定し無料治療を施すべく市政に審定し無料治療を施すべく市政の事でなり一般でした。 を事ごなり一般商人に恋父の如く

▲青木重臣氏(關東局高等課長) 十一日午前三時廿分過奉新京へ 十一日午前三時廿分過奉新京へ 本水販隆雄氏(同衛生課長)同上 同上 同上

墓はれてゐる

注射角

二割引

▲三毛一夫中將(○○除司令官) 同日午前十時五十分發濟預子へ 同日午前十時五十分發濟預子へ 人家海軍中將(史海軍工廠長) 同日撫順往復 「日本順年復 長)同日北京本 長)同日北京本 長)同日北京本 長)同日北京本 長)同日北京本

水産學校ご

山海關と壺蘆島

▲伊澤道雄氏(同局 次長)同夜

成夫氏(文教部總務司長) 登氏(同電氣課長)同上

(第一軍管闘司令

て一時半散會した

野々の除興に第士な聴むるごう 思想の秘養に斉し、六時からは國 思想の秘養に斉し、六時からは國

さ、なつた、合格者は四月独領人 つあるが蟹口緘製公会は、蟹口、の四ケ所に於て選携試験を行ふこ 出入な見旅客の來鸞盛んさなりつピン日本小學校、吉林日本小學校 【疊口】開水後の蟹口港は艦般の

に黄色の煙幕

驛新屋上待合室の窓硝子落下

天井の肋骨に大龜裂

されてゐた丈に、職員は非常警戒 たする一方三田組、保織區員等が 総行し應急修理に當つたが、屋上 のトタンは半ばめくられ突風に爛 て

したゝめの強緩からかご注目されンクリート上に乂重れて工事をな

は大童で警戒さ 整 理に 當つてなほ第二ホーム屋根上のトタン

船賃引上げ

「秦天」

「秦子」

天津營口間

公主領に軍色展く

時閉會した時間會した

開原縣下で發見さる

奉天高女入學

格者は耐機さも十一日左の如し 合格者

ないでは、本年の特別などが出来、考 たが、本年の特別なをが出来、考 たが、本年の特別な客が出来、考 たが、本年の特別な客が出来、考 たが、本年の特別な客が出来、考

墨吉方抱熱姣阿都いさへもは十五【毒天】軒間線雄踏町某料亭甲村

憤慨し自廢 不當な契約に

陸軍記 支部

(可認物便郵種三第)

分會の分會族の授與、創立經過 報告、上司訓示、來賓祝辭、祝 報告、上司訓示、來賓祝辭、祝 報告、上司訓示、來賓祝辭、祝 報告、上司訓示、來賓祝辭、祝

歌音の集びな

中年前の奉天大会戦を想起する宗 中年前の奉天大会戦を想起する宗 なる機撃戦を撃行した 午前八時中順生演者中隊長指揮

何ほ此日日露戦後が労者こして〇 〇〇〇隊〇〇隊長校津中佐より左 の二氏に表勢狀が寝典された は ・ 日露戦後において名譽の戦死を発 が影画の人柱さなった第士の英鑑 特の追憶座戦會を縋る酷時の場でなった第十の ・ 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃 一 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃 一 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃 一 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃 一 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃 一 本祀る部念碑に参拝し、大いて撃

りこし目下臓の者につき取調べ中での自分に一應の同情すべき點あ

である

辰已會出版

に三毛司令官より記念品が授興さまた同戦後從軍者さして左の四氏

本郎、吉竹為二郎 高岡丈助、日高清一郎、鈴木織

それより擬行郊にて城南山に強り等戦武に集合し、先う参邦後疑野等戦武に集合し、先う参邦後疑野の対場主任の襲撃で萬歳を三県、 鳳凰城も賑ふ は小學校においては午後 一時 高に小學校においては午後 一時 さして無邪氣な戦争ごつこを催 さして無邪氣な戦争ごつこを催 さ、口から出る銃撃も賑やかに 和氣讓々の中にも第二國民さし ての意氣を登揚心三時過終了解 散とた

慰靈祭擧行

人會、市民會、城內居留民會、小社に集合の在鄉軍人分會、國防婦

一般戦災議話あり認念撮影、整郷、

「奉天」日露後後軍者が三十局年を記念し帰せて国職打勝の新運動 を記念し帰せて国職打勝の新運動 音響さして飛行することになり世 書籍さして飛行することになり世

◆ 数山 音訓軍事講演會 十一日午 を 本語に関する軍事講演及終了後 ・ 書訓に関する軍事講演及終了後 ・ 書訓に関する座談會があつた ・ 表記で無順炭礦パンド演奏會 ・ 十七日午後七時より大宮小學校 ◆ なり天祐で開催 より天祐で開催 より天祐で開催 より天祐で開催 より天祐で開催 より天祐で開催 會と催 透迎會 十一日午後二時祭署長山前署長、大內新 a

蓄膿症で肥厚性鼻炎

治し方と其方法 自宅で手輕に出來る

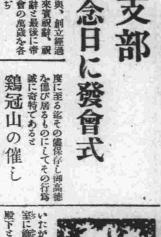
|大作氏(満線理事)同上過



日

に等痛頭、熱解、胃感

薬新等高きな用作副



作「夜起戲」

支那浙江省青波の出來ごさ。

機底を張ひ夫の大事なものないやで堪らず、考へためげく 離男の夫さ添髪するのがい

ものを剪で

天津の市教育局では支那固有の 大学を職でも髪加出場と得ることに 男女職でも髪加出場と得ることに 男女職でも髪加出場と得ることに

うるのがいやて

という。 を表するここになった。 を表するここになった。

なつてゐる。

る詩人鄭孝胥

あるが満人間に頗る好評の

一切受理しないこと、した。 れて居らるい歴史的場面の大作に殿下さが新京縣頭にて握手遊ばさ

北海道流大農學士蘇正核氏と金北海道流大農學士蘇正核氏の配完に成れる高梁胚芽がとが奉天大南内の晋 0

| 野日前北支那著名の書家範囲報報 | 1 の合螺さ結婚した、新郎五十六、| の合螺さ結婚した、新郎五十六、|

一世を襲撃されて東那の元教育に難して順氏の評価一千萬元による國質大盗賣事性は興氏が今尚に推鞭に至らざる為め南京地方法に推鞭に至らざる為め南京地方法にが今尚に難して限差費へ處分を執行

一部なるは紫山附近の戦機には乗り、君が代合唱のうちに動り戦死勇士の慰慮に向って造乗り引續き日際戦争従軍諸士に對し、第〇〇〇〇〇隊司令官より贈らるゝ記念品傳達式行ひ主催者代 九日奉天署真に發見されたが、いに身を際してゐかのな手配により

日本リ軍を引っています。 第〇〇〇〇〇隊司令官より難ら 第〇〇〇〇〇隊司令官より難ら 表さして中川市民會長敬勝祝詞 表さして中川市民會長敬勝祝詞 を述べ、從軍勇士な代表して告 圖縣参事官佐藤半軍氏の感激挟 御馬参事官佐藤半軍氏の感激挟 「私達が何もわからなかつたので 百五十個八ヶ年さいふ馬鹿らし い契約をしたのです、こんな契 約を内地ではだまつてゆるした んですから――」

を修築するここに決定不日起工の陸路連絡を膨るべく自動車遊路の陸路連絡を膨るべく自動車遊路 書いた数字の合計が 即座に鉛筆の頭へ! 數種の取引別合計と明細小計 精算の際は現金高を合計し 完全な營業記錄を印刷する

> なくてならぬ利器 ナショナル 金銭登録器 株式會社 東京本店 京橋區銀座三丁目二番地 札幌 仙泰 横濱 郭岡 名古歷 京都 大阪 静戸 岡山 廣島 福岡大連 京城 奉天

合計加算器-機より用額定付 費用家三百四十餘高 差音資料第102號途 4 大速版資所遊戲商店街心鄉播遊魚 ましてから私はモウ二度のお

ップを切って、ちらに参り

回の家族渡南の

ご本瞥に辛いこお思ひになる

に居てこちらの生活状態を開たらうさ思びます、私も内地

うすこも樂なものさ想像して るましたが來てみて驚きまし

月の みえた夜など風

種病気の治

みえた後なご野

だらうさ思います。

なん、一日々とで物長なん、不満もありません、一日々とで物長

住の地たるべき此の崩洲に

が大和撫子の雄々しき

突破する不撓の無力な強い安か

のはヴィタミン研究

るここを映画する

て、この生活に慣れるやうに

一度めの春を迎

今では不足も不滿もない

岩手小隊・佐藤すみ子さん

さらいへね嫌しさな魅じ得ません、縁あつてこちらに参り

で子供や病人に果物の

人などは、こ

か船い双形にも重い實務を振さき、御風の嘘たるべく液涌

果物はサツバリモ

實用新案

理想的煮沸釜

さがあります。始めて、

らにいらつしやいま

く/武装移民の妻/たち

◆第四に…皆さまの親密なこ

して、私は只窓談にむせぶのみで機能さなられた方々の事をお聞き

のであらうさいふ事を沁々さ感そ、如何なる艱難も突破し得た

の神の新替や、第二

ちらに参りまして真先きに感じ

くも亦尊い鑑でなければ

◆第一に…整然さしたその图

◆第三に…は如何に國家的觀念が旺盛であるかさいふとであります。自己の一身なご願りみず、槐てが犧牲的精神の簽寫にあるさいふこごでした。この大ちのことでもなった。

の日を築くために自らの身を捨て で新日本村建設にお願きなさる皆 で新日本村建設にお願きなさる皆

中の一切は力競べです、結局機気中の一切は力競べです、結局機気

タレアに押切る決心でなります。

百聞一見に

如かず

电影像本部=

粟野きなさん

が最もよく殺菌力な示すも

も水を割つてお使ひ下さい

生のまゝ用ひるより

配偶者さして、この水響鏡に参り 安の窓が勝すのです、だが、世の邦慶移民の先驅者たる自衛移民の 得るか、ごうか、省みて内心に不

宮城小隊

赤間すゑさん

日

來滿・第一に感じたこと四つ

宮城小隊にて

喜久子さん

た限りは廣い滿洲の新天地開拓者

なるであらうで聴つてかります。

(寫眞上は移民第二

性のための「精神講話」といふや

のが悪んで頂けたならば私

世の中の

切は

てす

善を

9

度端した先歌頭士の血郷に親する を表すして、デより與へられた仕事 で、歌し強い信頼心を見て離れ で、野し強い信頼心を見て離れ で、野し強い信頼心を見て離れ で、野し強い信頼心を見て離れ で、野し強い信頼心を見て離れ で、ちって月に一回位でも私遊女

11

あくびの原因

院校者さしての緊張な心に軽くさい…あゝ、これでこそしさ、原始

い、滑まないこさだつたと駆はれなりとてるたこさが本盤に申職のな

世界上ものである。又リストの はまに版み、手首の緩かな財 等々、つまり一つのタッチの財 等々、つまり一つのタッチの財 がない。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がな。 がな。 がな。 がな。 が

學

ら今述の御生活や、御苦勢、御い

女の

満洲に永住し

(四)

花江殿住木斯を距たる十二 では百数十家族、糖員三百 い屯装員の組ふるふ随にモン

本移民職 / 永野郷屯装除本 一面の順野に ク新ニツボン 手に倒なさつて嫌々しくし て今年で恰ら三 です、さ同時に、その様々もの同志の尊い犠牲があつたの

戦ら上げられるまでには、 戦に影響を繋ぶ一世の軽いが、 がに響き渡ってぬますが、佛 かに響き渡ってぬますが、佛 がに響き渡ってぬますが、佛 底言ひ握し得ない辛苦を數多

の曠野に勇ましくも聞ふ彼女 たちの一部一句、又その行間 感想は果してざんなものでせ ルあくびんは血液の中に酸素が不 をリ本常より大きく呼吸して多く なり本常より大きく呼吸して多く の酸素を減るための作用なのです。つ う。以下は彼女等が残ちらた の酸素を必要さするので たちの腕を去來す

豕

な形さ、そのまなの切れ長な一重さ

まぶたの単純 一達の眼は、 人形の眼

河

野

満洲の

玩具抄

A

教的な感情の単調子のためにエロテンズムさ、その利己出

門の弟子で十続ばかりの試験を でなは學生時代、山田流繁曲 曹で私は學生時代、山田流繁曲

警に「これは好い嬢だ」で呼ばれ もから最後の手はざきを提かって もたが、その会感が最後の第一総 が、その会感が最後の第一総

ななどり上げた

なかきの言葉で呼さうなら、 たかきの言葉で呼さうなら、 かきの言葉で呼さらないット の上で脱色のみなうまく言ひの上で脱色のみなうまく言ひ

問

たの、お登だのさ俗類に遊び題つ あつた事なども個ひ、たとたま 感動に遊り、自づき験の難くなる 感動に遊り、自づき験の難くなる

ませし。 たいなど、いふ希望が、こんなに 場々ご駆ぜるやうになったのも、 ひさへに屯襲隊の機さまの勢力の

つてない教訓ではないでとう

の功なも見逃すここが出来まべて姿即数なくしい若さん武 の此の花嫁たちは遊家第一続 称を述へやうさしてゐます。 の勇士の配偶者に選ばれて渡 せん。昨年の夏から秋にかけ

"武裝移民の妻

留守宅に來て 妹に求愛

心弱き兄の悩み

男は銀日のやうに私の留守宅に押して濟まねさいふ心から、そんな事 やうになりました。妹は兄に對し或は途に最後のものまで要求する 妹に對し求愛したり、 ・ すった は は で が も な 人 の話により ません。 私も妹に 当するその男の ますご 絵り 評判のい ト 男ではあり ません。 私も妹に 当するその男の は れよ 心緒い兄の私です。又相手の男に てゐるのか、その心裡な聞き得い その男に對し如何なる無様な抱い

兼常清

佐博士の

・音樂界の迷信

を駁

進までも正しい指導的精験を以て まつて彼らに世を惑はす事なく何 まつて彼らに世を惑はす事なく何

に切望して筆を開く次第である。

んこさを遊か

大宴會より、
満洲一大北京

大北平料理、

簡單一

群 其 地

樓

医禁止 英雄

北

理

最後に私は音樂の樹脈者さして痛感するのである。

機めて近代美が

定されてある。

を繰り選ぜたウインク等に於 を繰り選ぜたウインク等に於

それなご思ひ合してタッチさいふものだ」さいふ事ないはれたが、

ものは決して樂器如何などによつ て左右さるべきものではない事を

島に瀧在中の私に打ちあけて来ま (市内・懺める兄より) になりました。思ひ縁つて妹は青 何辛さるべき道な御数端下さい。とかけ、妹に求愛するさいふやう 身を残つてやつたらいゝでせう。 思ひ除つて妹は青 です。私も先頃常島から除つて来れて、この能闘を如何にして切いれば、この能闘を如何にして切いれば、この能闘を如何にして切いれば、この能闘を如何にして切いれば、この能闘を如何にして切いれば、この能闘を知るできる。 です。私も先頭青島から除って、野しその行為ななどる力もない

ピアノ演奏家は、

もので同じ樂器でも

も二度さ同じい 、それぞれに異

頼もしからぬ男 同僚に賴み出入を斷れ 島田道隆先生

意思に際じて党みのな

その表現能力 を表現能力

るのは今さら

ポロピアノ

を持ち、腕と手首さ

おる。が論製

ある。博士は、その行動にピアノから養する総の音波をフキルノから養する総の音波をフキルノから養する総の音波をフキルノから養するという。 では、その行動に何等の変料こもならない。音樂は「知何なるタッチを使用すべきな研究する以外に各自の持つ先を研究する以外に各自の持つ先を研究する以外に各自の持つ先を研究する以外に各自の持つ先を研究する以外に各自の持つ先を研究する以外に各自の持つ光を開間に隔合し調和されて始めて知かい、

ヴュウ

別ななタッチ

なするさいふいから見て、次したするさいふいからそのやうな要求 は膨手の人の塵女性を楯籃に夢に悪へます。正盤な男性さらてて轍ららい男さはいへないやう

長 コールを消滅用さし、 て用ひる場合には、 るやうな男性は結婚しても向き重すべきであって、これに反す

開催の確定であります 三臺連結一室電車 婦人會だより

車宝は一つで一人の車掌で公館の

こ分の割が適當さいふこさに

一度意を決してこの地になりまし

年めの壁な火薬がく総につかんです。 をに終しなは女性でしての有らん。 たに驚らうさ思ひます。しかし、言なは易く行ふは難してす。果して、この大事業 かないるの力が、この能行に集へ

現地 に来り見ればランプ を踏んだ私は、そこに懸くや、空 を踏んだ私は、そこに懸くで、空 に来り見ればランプ

故郷を貼れて幾百里

から乗車、中央から下車さ云ふ事を利用に得るものださ云ふ、前後を配置い断路の難に断路の難に になってゐる。

その私に願しての自覚を持つや ち、先づ味をしこしてい 会では來る二十日三月の例会な大連婦聯線會 大連婦人團體隊 に御依職なさるここが大切です後一切出入りして奥れないやう 同僚に頼んで、その局質には今うに教へるさゝもに、あなたの の事ではない。
東常氏の遊ぶるの字
東常氏の遊ぶるの宗音を演奏
から天來の樂音を演奏
から天來の樂音を演奏 おるピアノ奏者は、 の良い樂器を選擇す 従順でない織の如き

ッの市街電車が目下試用中の電 ら、これが樂器に動な 心の反響で人間的な 要するにタッチは、 強んだ素かな手首され は如何にも生氣に實 は結局そのまくのゴ りのものを其まりに 各人銘々の

(自動ピアノ)で ノ)で隣足すべきでいる主旨に従へば纏み 作し掛けた画



理研でダイタミンの研究に従事すころが最近離北の泉安吉君さいふ

果實 飲料 £ 0 千

物の製造を表示されてある。 新ためられてからいなった。最近の 肺結核、神經衰弱等の いに多く 実験が使用せられつ、ありますが まりのけ 野脳解、無限が、性臓病 て効果の大なるものがあるさせら用ひちに、また職器網紙者に用ひ でいいないであり、ビタミンもA・B・でがいるとで居るやうに思ばれます。 でいっている。 では、これで居りますから最も では、これで居りますから最も

野ふる場合には、多くは黒物をす りつぶすか果汁さして野ふるので とてはリンゴ、オレンデ、レモン 病人や情質の弱い子供に果物を

っぱかりでなく、

御

納

詰大寄專

製 造

肺患そ 本品は病原を直接刺衝し且つ全身細胞を の他 度試された 般虛弱

老赛 慢性

松は二三年前から、再端を書し をの上心臓が衰弱し、耳鳴りがし 瓶の服用で全癒 北海道中川郡西足寄村

全身

中しの仕事にさへ心臓が苦しかったのが、一般服み終つた今は、一 里もある端へ続別に行つても何と まなく、日々爽快に暮してゐます 「単くお職申し上げます。」

的に恢復せしめる強力なる作用を發揮す機健せしめて膓の榮養吸收力を昂め根本 胃膓疾患 眩暈 胃腸病が

年 1 製作 尊 1 經 脸 1 研 究

テ平均ニ素炊ナス斯界最新ノ養…………… ・最モ厚イ中心部チ弱々上部周園へ弱々然シ 従来ノ蒸汽釜ノ鉄點テ一掃シ飲煮物ノ磨ノ

【話 墨 田 三 五 〇 二 番 東京市城東區艦月町七丁目拾六番地 東京市城東區大島町六丁目六一八番地

13

■權威大家。新銳學究執筆。至十九歲門內容見本進呈 给 繁 被 被 **築撿定規格合格品** 阪府立工業獎勵館 唯 0 械講義錄 期 一最 目五 振器・京七三〇八三番 T人社を核られ根板技師となる機能 0 高機威 必 品 TRADE MARK VANCO 古 CIRCLE STAR 高 肺 江蘇株式會社大連出張所 MISS NIPPON • 菝 チ 鉛 弱 ブ 患 者

邦 界

ポ

者に用いて極めて卓拔なる効果を發揮すたる心臓の衰弱又は慢性痼疾の心臓病患恐心腫熱消炎劑にして急性肺炎、チブスを消等の高熱性患者及凡ての症狀より來 三國 五國八十錢 消炎强心內服劑

製劑所 日本大阪 滿洲國發賣元 各地著名藥店に販賣す 高 **場通八丁** 橋盛 大堂製藥部 一五店

通が毎日氣持よくあり、何だか、 服用後五六日にして、今まで答

・ 外に ・ 外に ・ 小に ・ かける ・ できる ・ で れば喜んでお見せ致しますれば喜んでお見せ致しますれば喜んでお見せ致します。

NNID-N

破れるやうでも

11

一展の



(日曜水)

名古屋







日三十月三年十和昭

新京百キロ

藏亭上科學校 19月村高典書
「世界」の月十二日迄
「日、十四日、十五日 (根本工事科) 八〇名 (根本工事科) 工業大學部

(適應症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず淋菌を減殺し尿を清澄ならしむ。持續服用

藥

淋 J

と久久

松尾仙庵堂聖禮街寺里宝

盡利

最新式·優秀08

.0. 化較的試験引之一

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

ラヂオ受信機

棋戰四

イキングの

【面局の迄步五六は圖】

平易なコ

□六八 銀 右

暴計七十五手 暴計七十五手

六六•五

▲九 二 飛 六 六 歩

蔡大嶺コース

今日のプログ

月用語壽座「漢

(JOOKCK) 通報、番組簿告

陸軍藥局方收載

になつてから、

り、丈夫になって喜んでを

「能利わかもと」をねだる様にでは子供からムマーへといふて

大学 では、 一般 では、

をります。その気に致育も非常

毎回からさず「錠剤わかもと」 乳は充分ありますが、子供には

し、死亡児童機製の二三・一五名と 対 職員と同様、総核性疾患に

私の虚弱は壯健に

子供は優良兒として表彰

群馬縣 長

井

豐 子

名、「佐一五三名、計二一四大名」で、在機児童に魅する千分率は果然に発くなつてをります。

在籍児童中死亡したもの男九九三

次に小學校児童に就てみますと

夫の胃腸が丈夫に

第六回示ちゃん帯を含が高島東六四示ちゃん帯を含む。 東六四示ちゃん帯を含が高島東六四で開かれまして私の二女雪子

お陰で生れた子供は塗者でお

これら死亡見童の死因をみます

することは至難でありました。 ある若素(わかもと)といふ新生 ある若素(わかもと)といふ新生 ある若素(わかもと)といふ新生 ある若素(わかもと)といふ新生

型で死亡したものは男四四名、女 関で死亡したものは男四四名、女

マヴィタミン其他の有効成分を置い込むもの

この調査は在職中の職員に就て

女五・四七となります。

が果があり、また総核網番に 数く だいに加はつて、ごを服用すれば を検索者の懈まされる食慾不振に

十数種の消化酵素や、食物素と呼

胃障害なき

ゲン等が整しく含まれてゐるの

ことの出來ぬ榮養素アミノ酸、

東京市體育課の調査に表れた小學

校職員、兒童の死亡統計に鑑みて

腸カタルで下痢

見覧

の榮養增進法

幸促

ものばかりでした。従つて薬を服してゐるうちは良いが、止める

病源から之を恢復

行はれたものであつて、重症の 職等の手機により減少するため それだけ死亡率も少いと見るべ それだけ死亡率も少いと見るべ

東大学ないのでは、海村野域

胃腸病の種類 の極めて多く、症状の複彩を構で あることも他の病気ではみられぬ 感であります。

また、結核患者は必ず胃腸も思いのですが、この方の死亡者をも加たっますと恐らく全死亡者をも

たしまし致を献貢なき大

這に他の疾患による死亡者

占めるに至るであらう

ずに胃の犬はフ■フパ者學理生な名有のア**シ**■

に歩進の學病腸胃、し出取を液胃でし通を管A

みられる機になるといふ具合で、 一つの薬で斯らいふ風に汎い効果 のあるのは、要するに實服の組織 脱跡が若素(わかもと)の為に活 の態が若素(わかもと)の為に活

適當な便通が

の減速したのは海化解素の分泌が増し吸收の機能も自ら昂められ、 神し吸收の機能も自ら昂められ、

新宮 事に含んだ薬棚でありますだけに 脳い働きが割り なれが画服を触受に空前す作形は 例へ ば胃酸 過多分 でを過ぎた酸が ではみられぬ深く の人がこれを服めば胃酸 過多分 に然に正常に復れる過ぎた酸が で の人がこれを服めば胃酸 過多分 に然に正常に復れる過ぎた酸が で の人がこれを服めば胃酸 過多分 に然に正常に復れる。

たい向ひます。 脚となる情報は イタミンBとDを含有してゐま イタミンBとDを含有してゐま かしる一種の榮養競得

が、この著葉(わかもと)の如き のでは、この者葉(わかもと)の如き 病者にとつて、確に脳質といへま のでは、他来の のでは、他来の のでは、他来の のでは、他来の のでは、他来の のでは、他来の のでは、他来の でいる。 でい 一生不治の様に思はれてゐました 十蔵人で、百人中十七人の割合を ・一蔵人で、百人中十七人の割合を ・一蔵人で、百人中十七人の割合を 新しい胃腸療法 慢性衰弱に陷った胃腸の組織 細胞に活力を與へる物質

> でで、からる作用を學して、細胞が 原形を開始で、からで、からで、からでは、からで用と呼んであます。 原形を開始であます。 原形を開始であます。 ウスキー、ジャンドレ 近の里の開業をサブロに多くみられるが、最

はると之は一種の楽養院程で はると之は一種の楽養院程で だといふ事が明かにされました でといふ事が明かにされました でといふ事が明かにされました でも全く終述すると たといふ事が明かにされました でも全く終述すると による経済を終述すると

戸

河 丹

丹 河

受驗生必携際關於於

-

揮することができますと爽快になり気も落ち

從來のアスピリンご異り卓越せるシオノ獨特の化學的純良品にして

全國各築店にあり

臭なく極めて優秀なる國産品なり。 解熱、鎭痛作用を有し、絕對に醋酸

就ての冊子

子 御申越次第無代進呈ンの選び方と取扱ひ方に

清めるスモ が立たぬま 人を煙に巻 長廣告舌で 卷かうとし



リアニ店薬品粧化草類





進 呈 券 此の券切抜の上郵券拾五錢さ共に左配 の何れかへ得送附の方にラクトーゲン 見本様・私・育見の本を差上げます 御姓名

円

用:幽 神經痛

優

その色艶!そ の氣品!

のお手入れ 化王シャン が窺はれます プ ーでの日頃

XXXXXXXXXXXXXXX

8

...

店商義野塩 試株 町修道區東市阪大

國産

二〇錠入

五十錢 二十錢

五錠入

削ませ給び、 一種に思い をもつて征い

木雷川の漂流

年前確定天地を描うた日階の役の一ちに漸戦の脳の出来るのも、三十二ちに漸戦の脳の出来るのも、三十二

御泊所朝陽寺に偲びまつる

御事蹟

弾雨の中の御英姿

国時の御武勲 を永久に

ト日夜戦線を聴聴されたる殿 が、電時を偲ぶ何ものもない、電時を偲ぶ何ものもない。 では、のお粗末な等の一隅を御駐 が、電時を偲ぶ何ものもない、記 が、電時を偲ぶ何ものもない。記 が、電時を偲ぶ何ものもない。記 が、電時を偲ぶ何ものもない。記 が、電けがらのお粗末なものである

若しやシ

ベリヤおつま?

妹は

▼う552九 午前八時港外着楽定 | 下前八時港外着楽定 | 本社 | 一次の一下間を記念展 本社 | 下前八時港外着楽定 | 下前八時港 | 下前一時間 | 下前日間 | 下前一時間 | 下

珍勝語しいろ

二十餘年生き別れの妹の嬉しい便りに

ルビンを訪ねる老人

へようこする睡眠に、日本の統一たくらんでゐる鬱國奴が大連市内一得、大連聖高等係では総器の隱匿」で辿りかゝつた菅澄並低がこの理線譲渡を契機さして北端に事な一器及び秘密軍用地圖を賣込まうこ一に潜入の秘跡ありこの贈き込みな一折も折り憲兵隊方面の巡視を終へ

媒介役の運送店主は捕はれ

石田侍從武官 は國民政府を合體し、午前八時よな一大震墜に盛大な艶念式を銀行後 女十年艶念日に離るので中央驚部なった

·武器密輸

躍

モダ

愛嬌者公設メツセンヂヤー

四月からデ

横ツチョかぶりの

トルコ帽朗かに

シックな官盤メッセンデャーボートルコ帽よろしく、コベルト色のドルコートな着げ、牛ズボン軽やかにがあった。コベルト色のボ

手紙と小鼠を市民の指

「大きなに中ズボンさいふいでた」へ 「大きないなり、コベルト色の窓」

棚を鍋にかぶり、コバルト色の螺ボーイは十名、房のついたトルコースである。

あこさになつてゐる、なほ配達料

小包は二十銭さ

錢に蛟定するこさゝなり、鷳東局 て天津に向った楽料一ケ月二圓五十銭を三圓五十 のため十二日門。滿鑑輕勢男女中等變校は現在の機 管は聖旨を奉じ滿鑑輕勢男女中等變校は現在の機 管は聖旨を奉じ

のため十二日門司養

長勇會巡拜班

十五日旅順へ

全國東局警務部動務 警部補 由

△沙河口署高等主任

新學期から

認可申請中であつたが、十二日

認可指令があったので

孫文十年祭

大禮堂に擧行

威張りな春

皇帝奉迎

見と切離し

て

計

の歳出各省別 一般追加豫算

できである できである できである できである がきに計上す 関する が一號

奉迎費內譯 報告した、貴衆國院は政制をした、よって政制をした、貴衆國院は政治の政治を

御來訪審迎費內譯左の如し 日發國通』滿洲國皇帝

> が問題の滿洲國皇帝陛下奉理賣五十二日の院内閣議で正式決定、十十二日の院内閣議で正式決定、十 れて第一號ごして分響計上し他のれて第一號ごして分響計上し他の が問題の滿洲國皇帝

の大講演會

とてあるが、その點に多大の疑問とでは後日を振ったに過ぎれて陳述

があり目下脱電道及中

総の前日再び一年前の帰日本人が物の農體に困惑してゐた、燈火管

滿鐵中等學校 授業料値上げ

遺骨凱旋

に連行、嚴重取調べの結果経老。 概な見るや直に應援、難なく本思 山本少尉の

年前十時出戦う55丸で内地に就 一年前十時出戦う55丸で内地に就 一年前十時二十分大連戦に到着、同 年前十時二十分大連戦に到着、同 年前十時二十分大連戦に到着、同 年前十時出戦う55丸で内地に就 大連着

1 解通一五二番地

して屋内に侵入、

卒業ご入學の御祝には!!

驚いて領警に屆出でたが重なる不能ができる。

習所へ留學

內務省警察講

ガイセンセ ルメポ



支店店

新京•一大連•化粧品小間粉如小売•合

不意の御來客に 毎日のお食膳に

ダ

盗が現れ、一名は見張し二名は 兵工艦皷跡王貴(こ)方に三人和强 奉天大東部三城分所十二號無職元 奉天に宵强盗 又も三人組

前用時計

一行は約二週間日本に滞在し次い 通酬増進の底に上る事さなつた。 極東観察職一行は底々十七日無育、米國大使フォーブス氏な配長でも、米國大使フォーブス氏な配長でも、 【紐育十二日發國通』元東京駐剳 キューニー マヨネーズ

午後登機したが、十二日正午齢江事戸田トキ〇〇の所に七

が の部分品及び九年 の部には二十齢挺の 内部には二十齢挺の

で積み込んだといい。三様は

同姓同名の ひとり心中

教館にて開か

1:

歐極東視察團

病院で嫁養してゐたが十一日死去 十七日出發 一本日は味風

の銀づかない酸酸し様態あるもの銀づかない酸酸し様態あるも 術美

種營目業

新書書 柄鳳·王堂·五雲·十畝。景年。關雪·大雲 刺繍が山春堂氏作品其の他數十點 銀器。金屏風。掛軸箱。掛軸附層表裝書書。刺繡額。屏風。鍋器。置物。花瓶

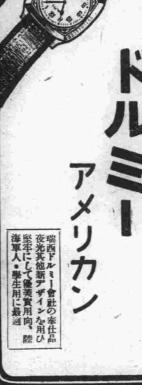
店貨百の品術美 堂 寶 美 番八七六三・二話電 店約特社會子硝滿南

雀 は大連咀









◆・…を施石に情感の情愛から

戎古

Ξ

十周年

前

完會

今十三日限

贈答"御土產

好適品揃

戰役

隻に分乘した苦力

五十人、押へらる 一級な付け、十三日大連水上署へ引 上陸を防止する事さなつた 上陸を防止する事さなつた

密航

私の簡質でなり、そして対

は一概に ・ 一概に ・ 一般に ・ 一般である。 ・ 一をである。 ・ 一を 落槻男暗殺未

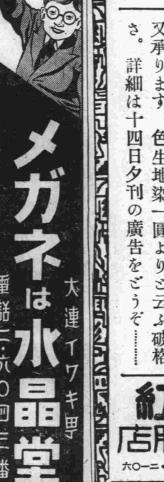
別の箇所に組を張って犬の れが珍茂質の準備。

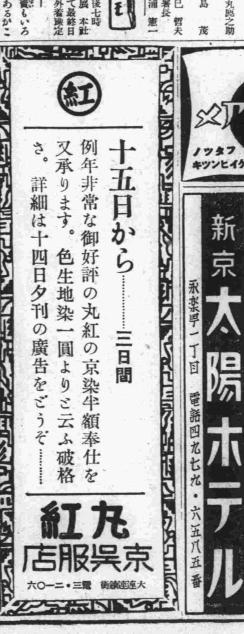
/州内のある特定の場所に穴蔵 連工業界の御豚々











京商

デコレーションケーキを

大連市兒玉町三 八 鑛 業 所

御相談に應じますの線での Brooke Bond Tea 大連市大山通速東デバート 電話(2)三一七一番



空をつかんだ偶額かきの挙から「アッ、 預え」

呼吸器贏弱の人 疲勞倦怠の人

脳強精の目的

發東元養命酒本錦天龍館

医糖素京六八八五五番 医后角山 五三九八番

管口車(大阪) 七八八八番) 政東淀川郵便局通

舖出張所

きびしくふり振った。

◆ は 無 薄 弱 の 人 ◆ は 無 薄 弱 の 人 ◆ は 無 薄 弱 の 人 ◆ は 無 薄 弱 の 人 ◆ は 無 薄 弱 の 人 ◆ 本 眠 息 切 れ の 人

翻

信州伊那の谷名産

製法日米專賣特許

ウヅ ラボチョ 品高價買入漁 大連市駿河市九米

・全國有名の藥店、

でである ではないでするで用さすつば ではないでするで用さすつば

頭がボンヤリし

現在では変のこれをきている。 が良くなり、射像の修いの疲れる が良くなり、射像の修いの疲れる

から、東京市磁谷區上

本無料で送品中で

西本館出張所へ死て直 週四丁目六三番地**養命**

行紙店電二·五四三九番

めて飲んで居りますと、頭の工合

等の葡萄酒よりもうま 他四にして芳香美味よ がきけなくなって

さ手首の傷の血をベロ

惱みの試験勉强が

離ら一度お試しあれ、

る體験を威得せられま

大都子・一

大評判であるから、

のはないと感心し

物と云はれ、

是程よい

頭を

よくすを飲

貸家 高級完實

面白く徹夜も平氣となる

「どうでえ定公、この娘さんの怒」

「定、さてこの御馳走をご

生眠なのみ込

たさころは、また一酸さ女ぶりたさころは、また一酸さんの怒

日

ぶつ、無禮をするご許しませい

無能かきの手が懐剣なもぎさつ

腦髓の榮養を

良し腦漿を殖すと

頭が良なり記憶力を増す

り乍ら、裾音はひつもに聴きつくいた。なにつまづいて、ばつたり

試験勉强で惱む人が

初音の態剣は、やたらに空を切

清之介書

を逆立て、睨んだのである。

(A)

劍儿

(22)

顔に、黒髪の髪のほつれがかち

たが、後端を狙ふ黙のやうに、燃発能かきはニオー 、淫らな光が震ってゐる 白双は陽を刎れ返して、弧を響

せやがつたが、 試験に直面してくて軽い様に脳漿が潤

違へたり、どうにも気 居眠りが出たりして間 選等勉強しても頭が、ボ 失なひ、恫忌れをする ンヤリして物覺えが惡 いとか、欠伸が出たり 脳神経が衰弱し 目方がある、それで人 強健で頭腦明晰の人の れて居るのであって、

衰弱の人の脳髄は、シ 汁が乏し 徳力思考力を推進し、 の優勝成功も劣敗落伍 ら脳髓に榮養を補給し 脳髄の目方によるか

脳漿が充實して 水を含んて居る様に 海綿がタツブ 朝晩少しづ、愛飲する 耐へられない人々が、 快となるので み、頭の工合がハッキ が、試験勉强や劇務に に就いても平氣である り、根氣が續くので 白い程物覺えがよくな 滋養強壯劑の養命酒を リ軽くなり、氣分が爽 と、真底から活気が出 試験勉強や劇務

至急 日本向女は 女中

求貸 随程家 口、Rア 電・パー

ではり込み 電二・八六七五番 電一•七八五九番

お望みの方は 部二・六六八番へ 一大然電話二三〇八八番へ 大連藥局有

電二・八二○三番

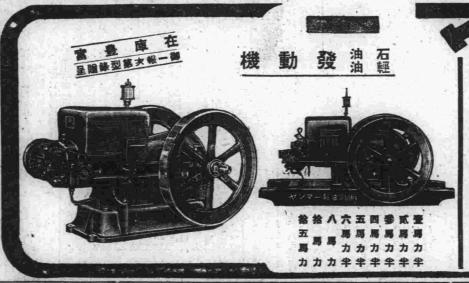
治療・名葉の

西通三五電 債券債制

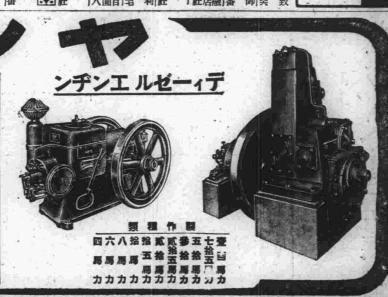
内密に利 小切來 電話は

便即

ラ三十銭 館樂映像館 館央中







極に美しいお化粧が出來ます 如き無駄なく粉が飛散せず手 を 一切を無駄なく粉が飛散せず手 妹品

種本の條件を完全に、備へて居ります、それにツケ方が從來の自粉ます、それにツケ方が從來の自粉ます、それにツケ方が從來の自粉ます、指先で、部分本々に、一定輕く拭ひ固形分ンゴドーランで仕上げるのでございます。
とをせん、ではこれで本日のとません、ではこれで本日のとなります。 HRAN

はつらつたる健康美 青空のごとく澄んだ明朗美 そして見あかぬ自然美 この三つの美しさを創ること でございます。 それではどんな、化粧料を選 ぶべきか、私は先づ メンゴドーランを推奨致しま す。

料粧化代近の力魅と美

阪大・京東 舗本ルーメ島風社會式株 元賣發線本日

美容講座

であります

代理店 大阪商船大連 二月廿 二月廿

三日清汽船)

₩ 大連汽船出帆

電話 四六告九九部一五

施洲虫 毎月六、十六、廿六日 維基酸前九時、清津酸後五時 維基酸前九時、清津酸後七時 態及論 主 要離並にジャメン コリストピニーローにて敦賀經 1リストピニーローにて敦賀經 北日本代船株式會社

|| 松浦汽船蔥出帆

色

朝鮮 野部 出版

6 島谷汽船 路出帆

一 阿波共同汽船 市場連点話信名交紅・23501番 市場連点話信名交紅・23501番 市場連絡(第十六 三月十六日 天津行長山丸三月十六日 子後七時 上川鎮南浦行長山丸三月十六日 子後七時 大同丸 三月十二日 一年後七時 一年後七時 一年後七時 一年後七時 一年後七時 一年後七時 一年後七時 一年後七時

TANGOO OH RA

四大阪商船出帜